



## 胆振・空知・日高地方本部合同

# 2011労働者集会開催 in 新冠



被災地の公共サービスの現状を語る  
道本部現業公企評担当 中野渡部長

7月9日(土)に、新冠町で胆振・空知・日高三地本の合同労働者集会が開催され、各管内・10単組から総勢45名の組合員が結集しました。

最初に、三地本連絡協議会議長で日高地本橋本執行委員長が今集会で活発な意見を出し合い今後の労働運動に活かせるようにと挨拶しました。

続いて、開催町の新冠町職の山谷委員長から、公共サービス労働者にとつては、まだまだ厳しい状況が続きますが皆さんと共に頑張つてこの厳しい状況を打破していきましよう等と歓迎の挨拶がありました。基調講演では、自治労道本部の現業公企評担当の中野渡部長より、「被災地の公共サービスの現状」と題して、約1時間の講演がありました。

講演は、中野渡部長が、復興支援のため岩手県の宮古市に派遣に行つた時に肌で感じた事や、宮古市の現状をわかりやすく講演しました。続いて、各職種に分かれての分科



各分科会に別れての討論風景  
(第6分科会 社会福祉関係分会)

会を実施し、道本部より各分科会ごとに提起を受け、その後、日頃職場で感じていることや疑問等を分科会全体で討論しました。各職場でも色々な問題や課題があり、参加者はそれぞれの立場で真剣に討論をしていました。

最後に、各分科会で話し合ったことを報告し、道本部小林部長と三地本連絡協議会橋本議長より集会の集約を受け、有意義な分科会となりました。

集会の締めくくりは、橋本議長の団結ガンバローで集会を閉じました。

集会終了後は、場所を新冠温泉「レ・コードの湯 ホテルヒルズ」に移動し、交流会を開催しました。交流会の中では、日高管内の特産品が当たるビンゴゲームで盛り上がりました。

最後に、来年度は空知管内での開催となります。

各単組・総支部のたくさんの方の組合員の皆さんの参加をよろしくお願ひします。

## 自治労日高町職員組合協賛

# 「ふるさと日高応援特別」レース開催



レース後、勝利ジョッキーと日高町職員組合役員による記念撮影の風景です。

7月6日(水)に昨年に引き続き日高町職員組合協賛の「ふるさと日高応援特別レース」を開催しました。日高地本としても、道本部や各地方本部、全道庁本部等の仲間に協力依頼した結果、この日のレースの中ではメインレースに続く2番目の24,728,700の売り上げを達成することが出来ました。これも日高町職の組合員皆さんの努力や全道各地の仲間の協力のおかげだと思えます。本当に感謝しています。

今回も、門別競馬場には日高町職の組合員とその家族120名が参加しその他にも、隣町の新冠町職・平取町職の組合員の多数の来場があり大変盛り上がりを見せていました。

今後も、ホッカイドウ競馬を存続させていくためにも、このような取り組みを、各単組でも企画していただければと思います。日高地本としても、最大限の協力をしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひ致します。

